

宮城県山元町に義援金 409,270円を届けました

10月16日に行われた「まつぶし町民まつり2011 がんばろう!! 東北 がんばろう!! 日本 ～チカラをひとつに～」では、ご来場の皆様や出店者の方々から暖かいご支援を頂き、409,270円の義援金をお預かりいたしました。町では全国町村会から被災市町村に対する職員の派遣依頼を受け、9月から職員1名を宮城県山元町に派遣しており、山元町を中心とした被災地の写真展示、義援金箱を設置した復興支援ブースを設け、災害用備蓄食であるアルファームの試食と併せ義援金を募りました。

この義援金を11月14日会田松伏町長が齋藤山元町長に手渡し、山元町長から「義援金をはじめ人的な支援に対し厚くお礼申し上げます。」との感謝の言葉を頂きました。

皆様のご支援ご協力に対し、お礼申し上げますと共に、引き続きご支援ご協力をお願いします。



会田松伏町長と齋藤山元町長



義援金箱を設置した復興支援ブース

「松伏町 暮らしの便利帳」を発刊します

(株)サイネックスとの官民協働事業により、12月に発刊・配布(町内全戸配布)を行います。

「松伏町 暮らしの便利帳」は、役場窓口業務や各種手続き等の行政情報を掲載しています。平成21年6月に官民協働事業として発刊した「暮らしの便利帳」を、各種手続きや制度の改正を反映させ、新たに発刊を行うものです。

この事業は、協定書を締結した(株)サイネックスが集める広告収入により、冊子の発刊・配布にかかる費用を全て賄うもので、町の支出はありません。

広告掲載にご協力いただきました各団体及び事業者の皆様にお礼申し上げます。

